

地方裁量型認定こども園

Fuji こどもの家 **バンビーノの森**

2025年度 生徒募集のご案内

「バンビーノの森」は、ひとつの私立幼稚園が閉園することをきっかけに、理想の子育てと幼児教育の場を追求し始めた父母たちにより、2007年4月に始まった認可外保育施設です。10年目にあたる2016年8月に“地方裁量型認定こども園”として認定されました。

“森のようちえん”と“モンテッソーリ教育”を主体に、自然と育む「智」「徳」「身」を建学の精神として活動しています。

ひとりひとりを大切に、子どもたちが本来持っている力を最大限引き出すよう、保育者と家族が連携し「子どもたち」を支援して行きます。

どうぞ、一緒に！

2025年度募集園児定員 3歳児 11名（1号認定8名・2号認定3名）

園児募集説明会 9月6日（金）・9月7日（土）・10月9日（水）

時間： 10:00～11:30

申し込み 入園申込書を記入の上、入園申込金を添えて持参してください
10月7日10時より 受付開始 *1次締切 10月21日（月）

入園決定 簡単な面接 および 居住市町村での教育・保育認定により決定

入園の案内 入園準備説明会（2月上旬頃）

見学週間 8月26日（月）～9月5日（木）9:00～15:00（予約制）
以降 随時

ご不明な点やご心配なことがございましたら、お気軽にお問合せください。

☆ ホームページ・ブログ随時更新中 ☆

ブログ“森のごきげん”で毎日の様子が分かります。 <http://www.bambino-mori.co.jp>

お問合せ・お申込み

保育機能施設型認定こども園 Fuji こどもの家バンビーノの森

山梨県南都留郡富士河口湖町勝山3407-1

TEL 0555-72-9995 FAX 0555-72-9996

E-mail info@bambino-mori.co.jp



Fuji こどもの家

バンビーノの森

入園のご案内

名称	認定こども園 Fuji こどもの家バンビーノの森
運営主体	株式会社バンビーノの森 代表：朝比奈茂
場所	山梨県南都留郡富士河口湖町勝山3407-1 及び 周辺の山林
開園日時	月～金曜日 8時～17時
休園日	1号認定 土日祝祭日、春・夏約1週間、冬約2週間、湖上祭、職員研修 2号認定 土日祝祭日、お盆3日、年末年始(12/29-1/3)、年度末(3/31)
保育時間	1号認定 9時～15時(15時30分から延長保育)・時間外保育あり 2号認定 8時30分～16時30分(保育短時間認定)・時間外保育あり
クラス	満3歳～6歳 異年齢混合クラス
保育内容	森を中心とした野外活動(原則として雨でも) 室内活動(モンテッソーリ教育)
入園申込金	10,000円 (検定料・慣らし保育2回・事務手数料等)
保育料	幼児教育保育の無償化対象施設
昼食	主食持参 *料理の日・おむすびの日・お弁当の日あり 手作り給食 1食396円(税込) 又は お弁当 *居住市町村により副食費補助あり
その他費用	施設整備費(入園金相当)1,650円/月、教育充実費(教材費含)3,300円/月、 暖房協力費(10月～3月)550円程度(月)、行事費など(税込)
体験入園	楽しく通園できるように、入園前に慣らし保育が受けられます。
服装等	制服はありませんが、野外活動の為に上下別のカッパ・リュック等と、年長時に 地下足袋が必要となります。
アフター スクール	ご希望により週2回ネイティブスピーカーの講師による、英会話のレッスンが 受講できます。

森づくり隊(保護者任意参加) 随時開催

園舎や活動場所の整備、森のブランコ・倒木のシーソー・小枝の基地作り、
お父さんたちが子どもの頃になえられなかった夢を実現させたり、地域の森林
環境を考えたり、パパ達が子育て談議を楽しむ、森作りを一緒にしませんか

バンビーノの森

～建学の精神～

自然と育む 「智」 「徳」 「身」

～教育目標～ バンビーノの森がめざす子ども像

- ◎自分で考え 自分で行動できる子ども
- ◎自分も 人も 地球も 慈しむ子ども
- ◎心も 身体も しなやかに 健康で たくましい子ども

～教育内容～

森のようちえん

1950年代半ば頃、最も多感な幼児期に、子どもを自然環境の中で育てたいというデンマークのひとりの母親の思いから「森のようちえん」は始まったものだと言われています。園舎がなく備え付けの遊具もない、「森」そのものが、遊び場であり、学び場であり、成長の場です。こうした考えや行動がデンマークからドイツ、スウェーデンなどへ広がりました。そして日本においても、子どもたちの体験不足や体力低下が叫ばれるなか、幼児期の自然体験活動が心身の発達にもたらす効果が注目され、「森のようちえん」の活動が広がってきています。1年を通じ自然の変化を感じながら、遊びを見つけ、創り出す、そこでは人間同士だけでなく、人と自然も協調し思いやる心が育まれます。

幼児期に自然の中でたっぷり活動をした子どもたちは心も身体も健康で、創造性・コミュニケーション力豊かに成長し、自信と責任を持って行動できると信じています。

また、今の子どもたちが大人になるころ、自然環境への配慮は今以上に必要になってくると思われます。ここで幼児期を過ごした子どもたちは、将来にわたり自然への配慮を無理なく、当たり前のこととして行動できることでしょう。

モンテッソーリ教育

モンテッソーリ教育とはイタリアで女性初の医学博士となったマリア・モンテッソーリ(1870～1952)が始めた、教育界に最も大きな影響を与えた教育方法の一つです。

子どもは自らをより良く発達させようとする力を持っていて、発達段階で手を使いたい、言語を知りたいなど、ある特定の事柄に特別な感受性を発揮する時期があります。これを「敏感期」といい、この時期に本当にやりたいことに出会ったとき、子どもはその作業を繰り返し、集中します。作業の過程で得た集中力と達成感、満足感が子どもの人格形成にとっても良い影響を与えます。モンテッソーリ教育の内容は日常生活の練習、言語教育、数教育、感覚教育、文化教育など様々ですが、それぞれを教えるのではなく敏感期を見逃さずに支援してゆく活動です。

芸術活動

「バンビーノの森」では“絵画造形活動”と“身体表現活動”“陶芸”の専門の先生を年数回お招きし、日常の芸術活動のアドバイスを頂きながら子どもの心と感性を育てています。

Fuji こどもの家 バンビーノの森 保護者のこえ

年少児 母

森で精いっぱい遊ぶこととおしごとの時間と、どちらの時間もめいっぱい楽しんでいる様子がわかります。初めは緊張していた部分もあったかと思いますが、どんどん園での様子を話してくれるようになりました。

親子で参加するイベントやお話し会などを通して親自身が気づかされることもたくさんあります。待つことの大切さや自分で自分のことをするのを見守ること、お友達との関わりも入園してからすごく成長していることを実感しています。

年少児 母

入園するまで、親から離れて過ごす経験がほとんど無かったので、はじめのうちは毎日登園するのがやっとでした。ある日、園の近くのシャモ屋さんに行き、ヒナを見せてもらったのが嬉しかった様でそれをきっかけに前向きな気持ちになれるようになりました。

異年齢がチームになって行動するので、年上の子達が木登りや虫を捕まえているのに興味や憧れがあり、最近はバッタを捕まえられるようになったと喜んでます。また、お弁当のお片付けやリュックを持ってもらうなど、いつもチームのみんなに助けてもらっているようです。本人の中で自分でやらなきゃという意識が少しずつ芽生えてきている様で自分でも少しずつ出来るようになってきている様です。

雨の日でも毎日森へ行くというスタンスなので、始めのうちは風邪をひいてしまっって心配でしたが、最近心身共に丈夫になったのか、雨の中でも楽しめる、ちょっとしたことを気にするな、と前向きな考え方をしています。ただ、カッパを着たがらないので「カッパを着ないとどうなるか」ということを身をもって経験しないと理解できないかも知れません。自宅では園のお友達のことをよく話しています。自分の仲間ができたことがとても嬉しいようです。また、わからなかった事や言葉について聞いています。理解できないとなかなか動けないところがありますが、日々の経験の積み重ねで真に理解して出来るようになっていければと思います。また、友達とのかけがえのない時間を大事に過ごしてもらいたいです。先生方にはいつも暖かく見守っていただき、感謝しています。

年少児 母

3月生まれの娘は、三歳になりたてで入園したので、どうなるのかな、とってはいましたが、現在、とても楽しんで通っているので良かったです。1か月ほどは、排泄がトイレでできなかったのも、お世話をさせていただいて、無事、森でもトイレでもできるようになって安心しました。

バンビーノでよかった、とされているところは、意外と体を動かすのが好きなようで、よじ登ったり、ジャンプしたり、ぶらさがったりをしたくてたまらない欲求を、たっぴりと森で叶えてもらっているのが、良かったと思っています。子供の満足につながっているのではないかと考えています。

また、モンテッソーリのお仕事も、興味があることにたくさん挑戦できているようで良かったです。家では、よく年長さんの名前がでてきて、一緒に遊んだ話をしています。異年齢保育なので、少し上の子にお世話をしてもらったり、お手本を見たり、マネしたい遊びかたがすぐそばにあって、とても楽しいと覆います。

雨の日も大好きなので、親は雨の中ではなかなか遊ばせられませんが、たっぴり体験させてもらって、ありがたいと思います。

年長児 母

年長児から入園させて頂きました。年長児での転園に不安もありましたが、今は息子の選択は素晴らしいかと思えます。息子は前の園で、「毎日、同じ散歩コース同じ場所で遊んで先生に決められた遊びをするのが本当に嫌だ。」と不満を漏らしていました。息子が求めていた毎日が何か違うのだなと親として考えさせられました。

息子がバンビーノに行きたいと決意し半年が経とうとしています。毎日、生き生きと本当に楽しそうに園へ登園している姿を見てとても嬉しく思っています。今日は何をしようかと毎日を楽しんでいる様子です。特に変化を感じたのは自分の気持ち、考えを言葉でハッキリと伝えることが増えました。また森での体験を通じて自然への興味が深まり自然や生き物を大切に守ろうという姿が見られます。自分に自信が付きとても頼もしくより優しくなりました。

親として嬉しかったことは、親子登山、力又一体験で子供と一緒に、その時その瞬間を楽しむことが出来たことは最高の思い出です。親子で素晴らしい経験をさせて頂きバンビーノの皆さんに感謝でいっぱいです。



入園までの手続き

ようちえん 見学 未就園児対象の教室	8月下旬1週間(要予約) 年10回程度開催	見学週間 普段の子ども達の様子をご覧ください。 子育て支援講座「森で遊ぼう」などに参加して、 園の活動を実際に体験する事も出来ます。 ご連絡いただければ、随時見学も可能です。
↓		
募集要項・願書の配布 入園説明会	9月上旬	第1回説明会以降配布 園の教育方針などについて説明会があります。
↓		
入園願書の受付	10月7日 10時より 1次締切 10月21日	入園申込書・支給認定申請書・就労証明書(2号) と入園申込金をお持ちください。 空きがあれば、締切以降先着順に受付
↓		
申し込み多数の場合 抽選	10月23日 10:00~	1号認定の申込が定員を超えた場合に行います。 抽選の有無は締切日までにお知らせします。 2号認定は市町村の基準により判断されます。
↓		
入園内定	1号 11月頃 2号 12月末頃	11月中旬に簡単な面接をおこないます。 市町村へ教育・保育認定申請を行う。
↓		
入園決定	1月頃まで (居住市町村による)	居住市町村にて教育・保育認定 *満3歳で入園(1号認定のみ)を希望される方は、 定員に空きがあれば入園可。
↓		
入園準備説明会	2月(予定)	入園後必要なものについての、説明会があります。
↓		
体験入園	2月・3月 (日程は後日)	4月の入園前にお友達といっしょに遊びます。 森1回・教室1回
↓		
入園式	2025年4月9日(予定)	森での入園式です。ご家族でご参加ください。 入園後1週間程度慣らし保育期間があります。 *2号認定は4月1日より保育可能

認定こども園 Fuji こどもの家バンビーノの森

園児募集・選考要項

- 次年度年少児の入園申込みは10月初旬に開始し、約2週間で第一次締め切りとする。
- 定員に空きがある場合は、途中入園を受け付ける。
- 入園申込みが学年定員を超えた場合は、1号認定・2号認定別に入園選考を行う。

選考基準は次の通りとする。

【1号認定入園選考基準】

1. 当園の建学の精神・教育目標・教育内容を理解していること
2. 兄妹が在園していること
3. 公開抽選による
4. 対象児の性別が学年定員の2/3以上に偏った場合は調整を行うことがある
5. 入園説明会に参加、及び園の見学をしている事
6. 申込締切後は先着順とする

【2号認定入園選考基準】

1. 当園の建学の精神・教育目標・教育内容を理解していること
2. 兄妹が在園していること
3. 居住地の市町村の基準による
4. 入園説明会に参加、及び園の見学をしている事

《1号認定抽選方法》

- 本年度の抽選は10月23日（水）10時から行う
- 抽選の順序は申し込み順とする
- 落選には繰り上げ順序を付与する
- 抽選日に参加できない者は、抽選順を最後とし、園の職員が代理する
- 落選者の入園申込金は、事務手数料を除き返金する
- 落選者の申込書類一式は、その場で返却する
- 繰り上げ入園決定の場合は、入園金差額と書類一式を再提出する



1日の流れ(例)

8時30分～ 9時00分～ 9時20分	朝の時間外保育は8:00より 2号登園 1号登園	挨拶・身支度・排泄（健康状態の確認） 出席カードに1日1つ好きなシールを貼る 身支度ができた人から活動スタート ➢ 季節の歌・手遊び・伝承遊び 出席調べ 今日の行き先（フィールド）を決める
9時50分 11時20分（室内） 12時00分（森）	森または室内 での活動 （チーム別）	森までの散歩・好きな遊びを楽しむ ごっこ遊び・見立て遊び・虫探し・木の実集め・季節の草花の観察・自然物での制作等 モンテッソーリの教具・教材を使った遊び・活動（お仕事） 好きな席で好きなお仕事を楽しむ
11時30分 ～12時30分 または 12時30分 ～13:30分	昼食 （チーム別交代）	当番活動→食事の準備（箸置き・お茶・お花などテーブルセッティング） 昼食→お弁当または給食の選択制。 順次食事 給食はバイキング方式・自分の食べる量を取り分ける。 食事時間目安 25分間 食事の片付け・歯磨き
12時30分（森） 13時30分（室内） 14時30分	森または室内 での活動 （午前と入れ替わりチーム別）	森までの散歩・好きな遊びを楽しむ ごっこ遊び・見立て遊び・虫探し・木の実集め・季節の草花の観察・自然物での制作等 モンテッソーリの教具・教材を使った遊び・活動（お仕事） 好きな席で好きなお仕事を楽しむ
14時30分 14時45分	一斉活動 帰りの会	「みんなの時間」集団での活動 歌・絵本・リズム遊び・ゲーム・お話タイムなど 帰りの会 当番活動→1日の天気や遊びについて当番がそれぞれ話す 帰りの挨拶
15時00分 15時30分 16時30分	降園 1号15:30降園完了 2号おやつ 2号降園 夕方の時間外 17時まで	身支度ができた人から園庭で自由遊びをしながら迎えを待つ ※園庭開放（降園後、保護者見守りの下） ※火・金に英語のアフタークラスを開催（希望制 15:00～15:30）

➢ 子どもの体力疲れを考え、午睡が必要な人には布団を用意します。

年間予定

	園行事	こどもの日常活動	
4月	始業式 入園式		その他の活動 ◆ 芸術活動 表現活動 年4回 絵画造形活動 年4回 陶芸活動 年2回・形成・上薬 ◆ 食育活動 料理の日・・・第1及び最終水曜日（学年毎交代） おむすびの日・・・月2回程度・第二第三水曜日 お弁当の日・・・月1回・第一水曜日 干し柿作り 季節のおやつ作り・・・随時 ◆ 体育活動 親子カヌー体験 体力測定 年3回 ◆ 保育参加活動 保育参加 5月～（希望制） ◆ 子育て支援活動 森であそぼう 2・3歳児親子対象 年10回 やてみたいなぼくもできるよ 2・3歳児親子対象 年4回 講師をお招きしての講演会 ◆ 健康診断 身体測定（毎月） 内科検診（6月・1月） 歯科検診（6月・1月） ◆ その他 森づくり隊 など
5月	引渡し訓練 夏の安全講習会	こどもの日	
6月	個別面談 親子登山		
7～8月	年長お泊り保育 サマースクール 夏休み	七夕	
9月	運動会	十五夜	
10月	遠足 冬の安全講習会		
11月	パン遠足 保護者懇談会 職業体験（年長）	七五三 勤労感謝の日	
12月	クリスマス・生活発表会・ 作品ファイル展示会 餅つき 冬休み	大掃除	
1月	スキー体験（年長）		
2月	個別面談 味噌づくり（年中）	節分	
3月	卒園式・修了式 春休み	ひな祭り	
◆ 毎月おこなうもの 誕生会・避難訓練			

Fuji こどもの家 バンビーノの森



保育機能施設型 認定こども園

Fuji こどもの家

バンビーノの森

入園申込書

申込日 20 年 月 日

ふりがな

お子様の名前 生年月日 (西暦) 年 月 日

年齢 歳 性別 男 ・ 女 健康状態

保育を希望する期間 年 月 日 ~ 年 月 日

希望する利用時間 1号認定 ・ 2号認定 時 分 ~ 時 分

保護者氏名 既通園先

現住所 〒

TEL () FAX ()

E-mail

父の勤務先名 職種

TEL () 携帯電話

母の勤務先名 職種

TEL () 携帯電話

同居家族 (本人除く) 氏名 年齢 続柄 勤務先・学校等

1

2

3

4

5

入園のきっかけ・希望することなど

*以下の入園動機に1~10の順序をつけてください。

- 森のようちえん モンテッソーリ 近い 保育料 就労状況が変わっても在園可 人数
 異年齢 兄弟が通園 友人が通園 評判 その他 ()